カマキリせんせいありがとう

一ねんわださくらこ

ことしもたのしみにしていたなつがきた。

わたしは、虫のけんきゅうしゃになりたい。

ずかんは、たくさんもっている。でもずかんでしらべるだけだと、すぐにあきてしまう。

カマキリせんせいは、とてもおもしろくおしえてくれる。カマキリせんせいは、じぶんのあしでさがしにいって、虫をつかまえる。虫がどこにいるのか、虫の大きさ、力のつよさをおしえてくれる。なにをたべるのかもおしえてくれる。そのときたまたまみつけた虫やはちゅうるいのこともおしえてくれる。わたしは、さらにその虫のことをしりたくなる。

わたしは、三さいくらいから虫がすきです。てんとう虫やだんご虫はさわれるけど、ちょうちょやばったは、おかあさんにとってもらっていた。いまは、ちょうちょもばったもさわれます。わたしがまいとしおたんじょうびをむかえて七さいになったこともあります。

でも、これはカマキリせんせいの「こん虫すごいぜ！」をみるようになって、さらに虫がすきになったからです。どんどんきょうみがわいてきます。ことしも、こうえんやもりでいろんな虫をつかまえてかんさつした。たかお山にも虫のかんさつにいくことができた。

「こん虫すごいぜ！」は、スタジオのころくんとおねえさんはあまり虫がすきではなさそうです。でもそのほうがばんぐみがたのしくなっています。いつかわたしが虫のけんきゅうしゃになって、カマキリせんせいといっしょにばんぐみにでたいです。そのときにありがとうもつたえたいです。

20 × 20